

YABE 歯医者 の Care NEWS

*** 1月の予定表***

日	月	火	水	木	金	土
日曜日			1 元旦 休診	2 休診	3 休診	4 一日診療
5 日曜日	6	7	8 午後休診	9	10	11
12 日曜日	13 成人の日	14	15 午後休診	16	17	18
19 日曜日	20	21	22 一日休診	23	24	25
26 日曜日	27	28	29 午後休診	30	31	

* 診療受付時間 午前 8:50~12:15

午後 2:00~5:30(土曜 2:00~4:30)

* 日曜・祭日 は休診させていただきます。

* 8日(水)29日(水)は特別養護施設に往診に行きます。

*バックナンバーご希望の方はホームページまで… <http://www.yabedental.com/>

タバコと健康 あなたはどちらを選びますか？

タバコの煙には200種類以上の有害物質が含まれ、副流煙は主流煙と比べフィルターを通していないぶんより有害です。中でも「ニコチン」「タール」「一酸化炭素」は、タバコの三大害と言われ口腔にも大きな影響を与えます。

○喫煙は、歯周病の原因となる。

タバコの煙の主成分であるニコチンの血管収縮作用と一酸化炭素の血液の酸素運搬能の阻害作用により、血流の悪化・唾液分泌量の低下が起こるなどの理由から、細菌が増え歯周病に罹患しやすくなります。血流悪化の影響で栄養が不足がちになり、歯周組織を再生させる能力も低下するため歯周病は悪化しやすくなります。そのほかにも喫煙者は口腔がん・白斑症・タバコの色素沈着・口臭などの様々な症状が発生しやすくなります。

○喫煙者は歯周病になる率が非喫煙者より高い。

喫煙をすると非喫煙者と比較して2~6倍のリスクで歯周病になります。しかも1日の喫煙量が増えるほど歯周病のリスクも増加します。ニコチンの血管収縮作用の影響で歯肉への血流量が阻害されるため歯肉が炎症を起こしても出血が抑えられるため歯周病に気が付きにくく、気が付いた時は手遅れになっている症例が多いようです。

○歯周病から全身の疾患へ。

歯周病になると全身の様々な部位に影響を及ぼします。

心筋梗塞・脳血管疾患 歯周病菌が体内に入ると、それが刺激となり、動脈硬化や血栓形成が起こり、血管が詰まる場合があると考えられています。

早産・低体重児の出産 歯周病の炎症で出てくるプロスタグランジン（子宮の収縮などに関わる生理活性物質）などの影響で早産や低体重児の出産になると考えられています。また臍帯を通じて歯周病菌が胎児に感染すると、健全な胎児の育成を阻害する可能性があります。

糖尿病 歯周病がひどくなると、炎症によって出てくるサイトカインがインスリンの血糖値を調整する働きを阻害して糖尿病を悪化させます。